

# PFAS 分析

Outline

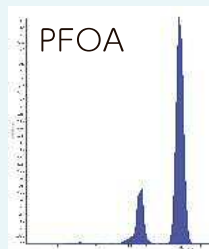
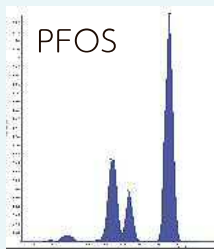
有機フッ素化合物（PFAS）は撥水・撥油剤、界面活性剤、半導体用反射防止剤、金属メッキ処理剤等の幅広い用途で使用されています。近年、環境への残留性や生物への蓄積性が明らかになってきており、環境や健康への影響が懸念されています。PFAS の一種である PFOS、PFOA、PFHxS は PoPs 条約の指定対象物質とされています。洗浄工程などで使用する工業用水に PFAS が含まれている場合もあり、自社製品における PFAS 含有状況の確認が必要となる可能性があります。

当センターでは、地下水、製品、排水、水道水、廃棄物など現在までに豊富な分析実績があります。

## PFOS/PFOA 定量分析

LC/MS/MS を用いた同時分析が可能です。

<測定の一例>



～ SCIEX製 QTRAP5500 LC/MS/MS～

## 試験例

試験方法の一例をご紹介します。様々な媒体での試験が可能ですので、ご相談ください。

○製品（分析方法：CES/TS 15968）



測定

○地下水（分析方法：環水大水発第 2005281 号）



固相抽出カラムに  
PFOS/PFOA を  
吸着させる



有機溶剤で  
固相抽出カラム  
から溶出



測定

## その他 PFAS

PFAS は PFOS/PFOA の他に 1 万種類以上の物質があるとされています。当センターではそのうち ISO 21675 で指定されている 30 成分について分析可能です。

<分析対象項目>

PFCAs (C4 ~ C14, C16, C18)、PFSA (C4, C6 ~ C8, C10)、HFPO-DA (GenX)、6:2FTS、8:2FTS、NaDONA、FOSA、N-MeFOSA、N-EtFOSA、FOUEA、N-MeFOSAA、N-EtFOSAA、9Cl-PF3ONS、8:2diPAP